



2024. 7. 5
3年 学級通信
8号

自分の弱さ、醜さを出すことが 差別をなくす

今週は、人権同和問題学習の中で「西光万吉の生き方」と「水平社宣言」から、部落差別を通して自分の生き方を見つめました。

最後の時間は、「自分が生きていく上で大切に思ったこと」についてグループ内で発表しました。その後、学級全体で発表し、5人が自主的に発表しました。

その発表やみなさんが書いた内容は様々です。その中には「自分の弱さ、醜さを出すことが差別をなくす」と考え、差別をなくす生き方を始めている人もいます。

来週はLGBT等の方の生き方を通して、自分を見つめる機会を持ちます。自分を見つめ、ぜひみんなの前で考えを発表してみてください。

〔みなさんの主な考え〕

- 実際、今でもある差別って何だろう。差別があるから苦しくなるとわかっているはずなのに、気づかないのか。それって残念な気がする。
- 西光万吉のように、おかしいと思ったことには自分の気持ちに正直に、立ち向かうべきだと思った。そういう人は淘汰されていくが、現状を変えようと行動することは大切で、その行動が報われる世の中であるべきだと思った。
- 生きていく上で区別や常識は必要だけど、差別や「普通」の押しつけをしないようにしたい。
- 差別はいつでも、どこでも、何歳でもある。自分が差別を受けたらもっと強く生きたい。それが仲の良い友達だったら力になってあげたい。
- 「同情だけで人をいたわる」ことはひどいことだというのが印象に残った。どうすれば人をいたわることになるのか、気になった。
- さまざまな差別がある中で、部落差別があるということを知らなかったし、それ自体もなくなっていると思っていた。・・・これからの生活の中で注意していく。
- なかまや家族が一番大切だと思った。この世に生まれて一人でなんでもできる人はいないし、同じ考えを持つ人がいたりするだけで、心が安心するから。
- 部落差別は少しは知っていたけど、水平社宣言を読み、僕は周りの印象や聞いただけなので、差別をしていたと思うので、差別を受けた人の気持ちが入った水平社宣言を読んで、周りや自分の汚い心に流されないようにすることが大切だと思った。
- 差別をなくす運動がよい結果を生み出さなかった原因を自分たちも「人間」を大切にしなかった罰だと考えられることがすごいと思った。・・・差別をされた側は、とても苦しい思いをすることを改めて知ったので、どんな差別でも絶対にしないようにしたいです。

- 自分も人の言動や性格などで差別をしてしまったことがあるので、どんなふうな気持ちかわからないけど、差別は絶対にしてはいけないことである。
- 授業じゃなくても興味を持ったり、差別について考えたりすることが大切だと思いました。自分は人を見た目や印象で判断することが多いと思います。・・・でも中身で判断し、考えることが大切だと思いました。
- はっきりいって僕は部落差別をする側にいます。でも僕や僕の友達には差別をしません。・・・部落差別は絶対にしてはけません。そのことを自覚して生きていくことが大切だと思いました。
- 人と人は対等な存在なのに、差別をされている人がかわいそうなので、みんな同じ気持ちを持つことが大切だと思った。
- 人が生きていく上で大切なのは、人間の温かい心生きる希望。
- かたよった考えを持ったり、差別をしたりしないようにしたい。
- 差別はいけないということは十分わかっているのですが、もし自分が差別する立場になった時、差別をしない人間になろうと考えることが大切。
- 差別について授業だから学んでいるのではなく、授業じゃなくても差別について学んだり、考えたりすることが大切だと思いました。
- 私は部落差別がない地域で生まれたので、差別を受けている人のつらさがあまりわかりません。授業で部落差別のことを考えた時、一番に思ったのは本当にこんな差別があるんだと言う感想でした。・・・自分が後悔しない行動をしようという気持ちが強くなりました。
- 自分は部落差別をしていない。・・・これからも部落差別に限らず差別をしない、させないようにしていきたい。
- 部落差別ではない差別でも男女、年齢などで起こる。僕はしたことがあるけど、されたこともある。自分は知らなくても他の人がしているかもしれない。だから自分は関係ないと思っけていてもされるかもしれないから、一度考えることが大切だと思う。
- 部落差別とかはふれあったことはないけど、やっていけないということは教わっていた。家族には腹が立つことが多いけど、差別をしないような人たちで、そこは見習いたいと思った。昔は自分と人種が違う人がいたらこわがっていたし、少し嫌な感じだったと思う。でも今はなんとも思わなくなったし、同じ人間として見るようになった。
- 自分は部落差別は関係ないと思っけていたけど、実際はする側にもされる側にもなることがわかりました。
- 自分の醜さとも向き合い、他人に心を開くのが本当に幸せにつながるかはわからないけど、向き合うだけの心の余裕と時間は常に用意しておきたい。
- 自分は今まで何度も何度も人を傷つけてきた。・・・だから自分は自分を責めて、これからたくさん感謝を伝える。なので、自分は差別をしない。
- 宣言の中の人間を人間として尊敬するという考えを道具のように持っていたら、少しはまともに考えられるかもと思いました。

総体 がんばれ！！

明日から地区総体（バスケ・バレー・卓球・剣道）が始まります。

暑い中ですが、1つでも多く勝ってきてください。



来月の予定

日	曜	学校行事
6	土	地区総体（バスケ、バレー、卓球）
7	日	地区総体（バレー、卓球、剣道） 英検2次
10	水	⑤人権同和問題学習①（LGBT等）⑥研究授業（人権同和問題学習②）
11	木	縦割り歌練習
12	金	⑥夏休み指導 高校体験入学説明会
13	土	地区総体（バスケットボール）
14	日	地区総体（バスケットボール）
16	火	縦割り歌練習
17	水	②～④こども園訪問 ⑤お楽しみ会 フッ素洗口
18	木	期末懇談会
19	金	終業式